

事業所名

多機能型事業所 子ども通所サービスあぼろ  
児童発達支援

## 支援プログラム

作成日

令和6年

12月

1日

法人（事業所）理念		常に人としての尊厳を守る 快適な生活を保障する 地域移行、社会参加を目指す 質の高い支援を提供する						
支援方針		一人ひとり発達や障がいの特性の理解 一人ひとりに合わせた適切で柔軟な療育技法の活用 興味関心を活かした活動の提供 情報共有に基づく家族や関係機関との連携 家族や関係機関との連携を大切にしたい支援計画の運用						
営業時間		9時	30分	14時	30分	送迎実施の有無	あり <span style="border: 1px solid black; border-radius: 50%; padding: 2px;">なし</span>	
支 援 内 容								
本人支援	健康・生活	お子さんの興味・関心に合わせた教材や活動を用意し、定期的に通っていただくことで、お子さんの生活リズムを作るお手伝いをします。食具の使い方、衣服の着脱、保育園や幼稚園のお支度に必要な行動などを、スモールステップで習得できるように支援します。個別の部屋を用意する、パーテーションを活用するなどして、お子さんが活動に参加しやすい環境を作ります。絵や文字のスケジュール表、トークンシステム、タイムタイマーなどを使って、予定をわかりやすく伝えます。						
	運動・感覚	着席して活動する時間と、体を動かして遊ぶ時間を設けます。座った姿勢を維持しやすいよう、お子さんに合わせた椅子や机を用意します。キャッチボール、ボーリング、玉入れなどの活動を通して、体の使い方や力の加減の仕方を学ぶ機会をつくります。おもちゃ遊びや道具を使った製作を通じて、目と手や体を一緒に動かす練習をします。必要に応じて、お子さんの感覚刺激への反応傾向を確認して、お子さんの感覚特性に応じた支援を行います。						
	認知・行動	パズル課題、見本合わせ課題、具体的な物や絵カードを使った課題を通して、物の機能、属性、形、色、大きさや重さなどのものの様子について、言葉と結びつけながら、抽象的な概念を学ぶ機会を作ります。数量や数字の順番など、数に関することを段階的に学べるようにします。平面や立体の様々な教材を使い、学習したことが日常生活に広がりやすいように工夫します。						
	言語 コミュニケーション	「聞く」「話す」というコミュニケーションの基盤を作ります。自分の発言が相手に受け止められる、相手の言うことに応じて行動したり発言したりすると相手が肯定的な対応してくれるという経験を通じて、コミュニケーションの楽しさを感じられるように支援します。自分のしたいことを伝える、手伝ってほしい時に援助を求めるなど、生活の中で自分自身を大切にするために必要な行動を身につけられるよう機会を捉えて支援します。音声言語によるコミュニケーションにこだわらず、お子さんの特徴やニーズに応じて、絵カードや身振りや文字を使った手段を活用します。言葉を聞いて行動することや、見たものや経験したことを言葉で表現することを学ぶ機会を作ります。言葉の理解・表現の課題を通して、日常生活で使える言葉の種類を増やします。同じ文字同士を合わせる、ひらがなをなぞる、単語を読むなど、楽しみながら文字に親しむ機会を設けます。						
	人間関係 社会性	1対1の個別支援の中で、支援員がお子さんの強みをたくさん見つけて肯定的な働きかけをすることで、他者と過ごす楽しさを体験してもらいます。活動や遊びの中で、相手の行動を模倣することを促します。ごっこ遊びやルールのある遊びに参加し、役割やルールに応じた行動を身につけ、集団に参加する準備をします。ゲームで負けた時、失敗した時、思い通りにいかない時に、気持ちを落ち着ける方法をお子さんと一緒に考えます。課題を行う順番や休憩時間に遊ぶおもちゃなど、教室での過ごし方についてお子さんと一緒に計画し、お子さん自身の意思決定につながる支援をします。						
家族支援		見学室を用意し、家族が支援の様子を参観できるようにします。希望者には療育体験の機会を用意します。また、家庭に必要なツールづくりを一緒に行います。困り事があった時には、管理者、児童発達支援管理責任者にいつでも相談できる環境を整えます。			移行支援		必要に応じて、保育園、幼稚園でのお子さんの様子を見学したり、保育園、幼稚園の先生とお子さんの様子や支援方針について、情報共有したりします。就学予定の小学校にお子さんの情報を伝えて連携を図ります。	
地域支援・地域連携		保育所・学校・医療機関等との情報連携や調整、支援方法や環境調整等に関する相談援助等の取組みを行います			職員の質の向上		事業所内研修・外部研修の派遣など 療育・制度、5領域等にかかる読み合わせ等を行います	
主な行事等		季節行事（製作、工作、夏祭り、水遊び、クッキング、クリスマス会）参観日、茶話会（あぼろのWA）						